

令和3年6月5日

関係各位

医療法人 湖青会  
理事長 青木 裕彦

新型コロナウイルス検査結果のご報告と通所リハビリテーション再開について（第3報）

6月5日に保健所が行った新型コロナウイルスの行政検査30名、当施設で行った自主検査29名が全て陰性との報告を受けましたので、6月7日（月曜日）から当施設の通所リハビリテーションを再開します。

本件経過

当法人が運営する介護老人保健施設ケアセンター志賀（所在地：大津市和邇高城260-1）の通所リハビリテーションご利用者に6月1日、翌2日に別のご利用者に新型コロナウイルスPCR検査陽性反応があるとの報告を受けました。

当施設におきまして、陽性反応のあったご利用者2名の感染経路と他者への接触状況を調査し、6月2日から通所リハビリテーションの営業を中止しました。

管轄保健所がPCR検査陽性者2名のサービス利用履歴と他者への接触状況から判断し、6月1日に利用者6名、翌2日に1名、3日に保健所の立入調査によって利用者12名、施設職員11名が行政検査の対象となりました。クラスター防止の観点から当施設の判断により、行政検査の対象とならない利用者6名、施設職員23名に対して、PCR検査を実施しました。その結果、行政検査と自主検査を実施した59名全員が陰性でありました。

この度の感染経路については、保健所の調査によると陽性が判明したご利用者のご家族が無症状で新型コロナウイルスに感染し、当該利用者に感染させた可能性が高いとのことでした。

今後も引き続き、感染経路の遮断と感染防止対策を徹底するとともに、ご利用者と職員の体調変化に細心の注意を払いながらサービスを提供して参ります。

新たな状況の変化や対応につきましては、随時ホームページでご報告します。

以上